

News Letter

ニュースレター



名古屋銀行

2024 年 2 月 28 日



「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約締結について ～株式会社朋優のサステナブル経営をサポート～

名古屋銀行（頭取 藤原 一郎）は、株式会社朋優（代表取締役 小林 泰敏）と「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の契約を締結いたしましたのでお知らせします。

当行は、今後もグループ一体となり、銀行の既存のビジネスモデルに捉われない持続可能な収益機会の創出及び付加価値の高いサービスを提供し、さまざまなお客さまの経営課題解決を通じて地域社会とともに未来を創造してまいります。

記

1. 契約締結日 2024 年 2 月 28 日（水）
2. 融資金額 50 百万円
3. モニタリング期間 5 年
4. 資金使途 事業資金
5. PIF 評価書 添付資料をご参照ください。

※株式会社格付投資情報センター（R&I）のセカンドオピニオンは、下記 URL をご参照ください。
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

6. 株式会社朋優の概要

代 表 者	小林 泰敏
本社所在地	愛知県春日井市細野町字大久手 3119 番地 2
業 種	高齢者介護・看護事業
設立年月日	2007 年 6 月 18 日

<記念盾贈呈式の様子>



株式会社朋優
取締役 小林 耕平 氏

株式会社朋優
代表取締役 小林 泰敏 氏

株式会社名古屋銀行
高蔵寺支店長 石川 仁也

参考：「めいぎんポジティブインパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.meigin.com/release/files/20220111meigin_PIF.pdf

以 上

ポジティブインパクトファイナンス評価書

～ 株式会社朋優 ～



2024 年 2 月 28 日
株式会社名古屋銀行
法人営業部 法人コンサルティンググループ

はじめに

株式会社名古屋銀行は、株式会社朋優に対し、めいぎんポジティブインパクトファイナンス（以下、めいぎん PIF）を実行した。

本件取組にあたって、株式会社名古屋銀行は国連環境計画金融イニシアティブ（以下、UNEP FI という。）が策定した「ポジティブインパクト金融原則」及び、環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り、株式会社朋優の企業活動における包括的なインパクトを分析し、充実したサステナビリティ経営に向けた KPI を設定した。

借入人概要

借入企業	株式会社朋優
所在地	愛知県春日井市細野町字大久手 3 1 1 9 番地 2
従業員数	180 名 ※2023 年 11 月末時点
事業内容	高齢者介護・看護事業

融資条件概要

融資形態	証書貸付
融資金額	50,000,000 円
資金使途	運転資金
融資・モニタリング期間	5 年

目次

1. 企業情報	3
2. 事業内容	7
(1) 概要	
(2) 各種サービス内容	
3. その他の取組	12
(1) 人材育成	
(2) 女性活躍	
(3) 地域交流	
(4) B C P 対策	
(5) S D G s 宣言	
4. インパクトの特定	16
(1) インパクトマッピングによるインパクト分布	
(2) インパクト分布図	
(3) 国内のインパクトニーズ	
5. 測定する KPI	20
・ ポジティブインパクトの拡大	
・ ネガティブインパクトの縮小	
6. インパクト管理体制	22
7. モニタリング方法	22
8. 総括	22

1. 企業情報



あなたとともに... *for you*
株式会社 朋 優

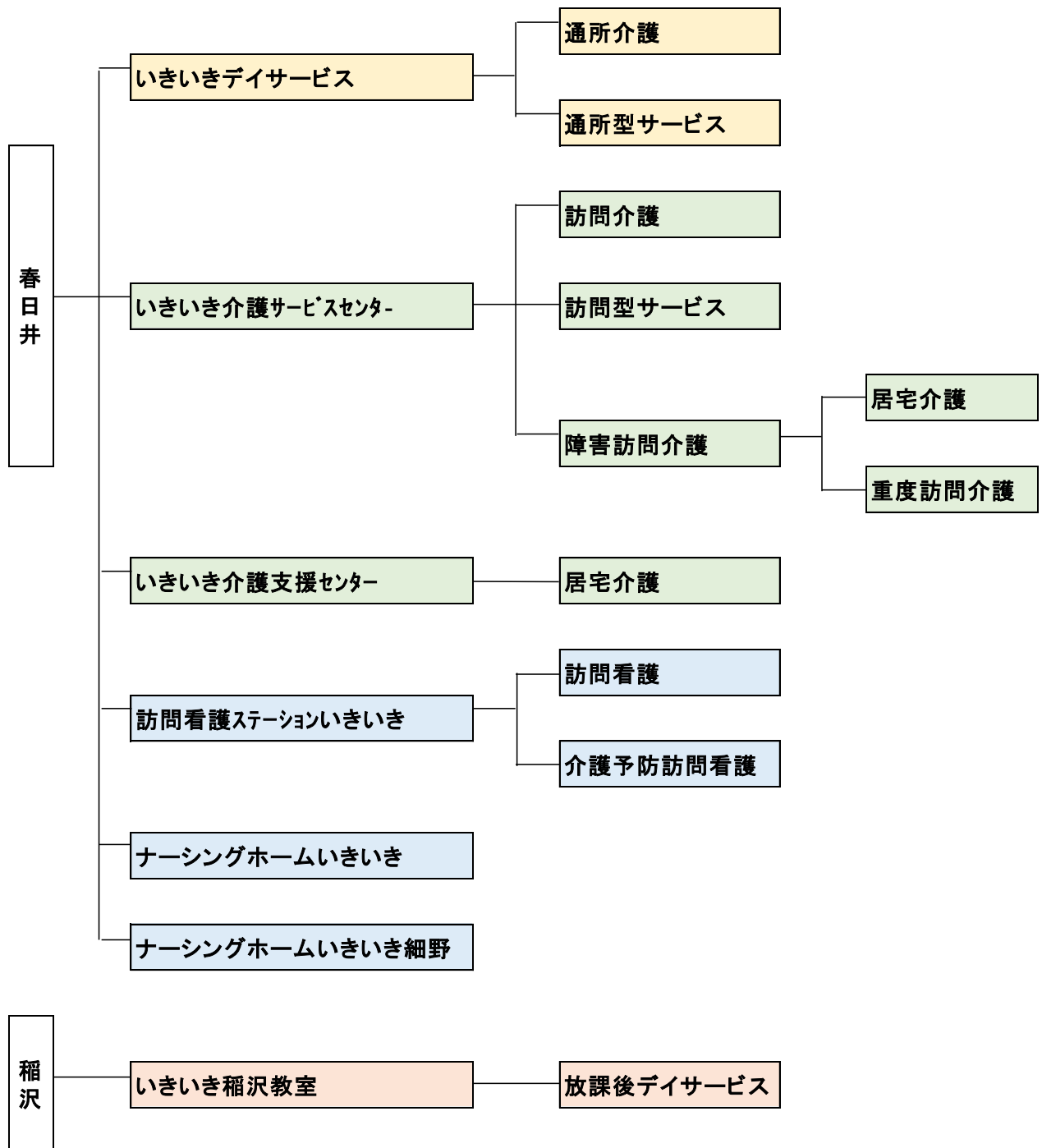
(1) 会社概要

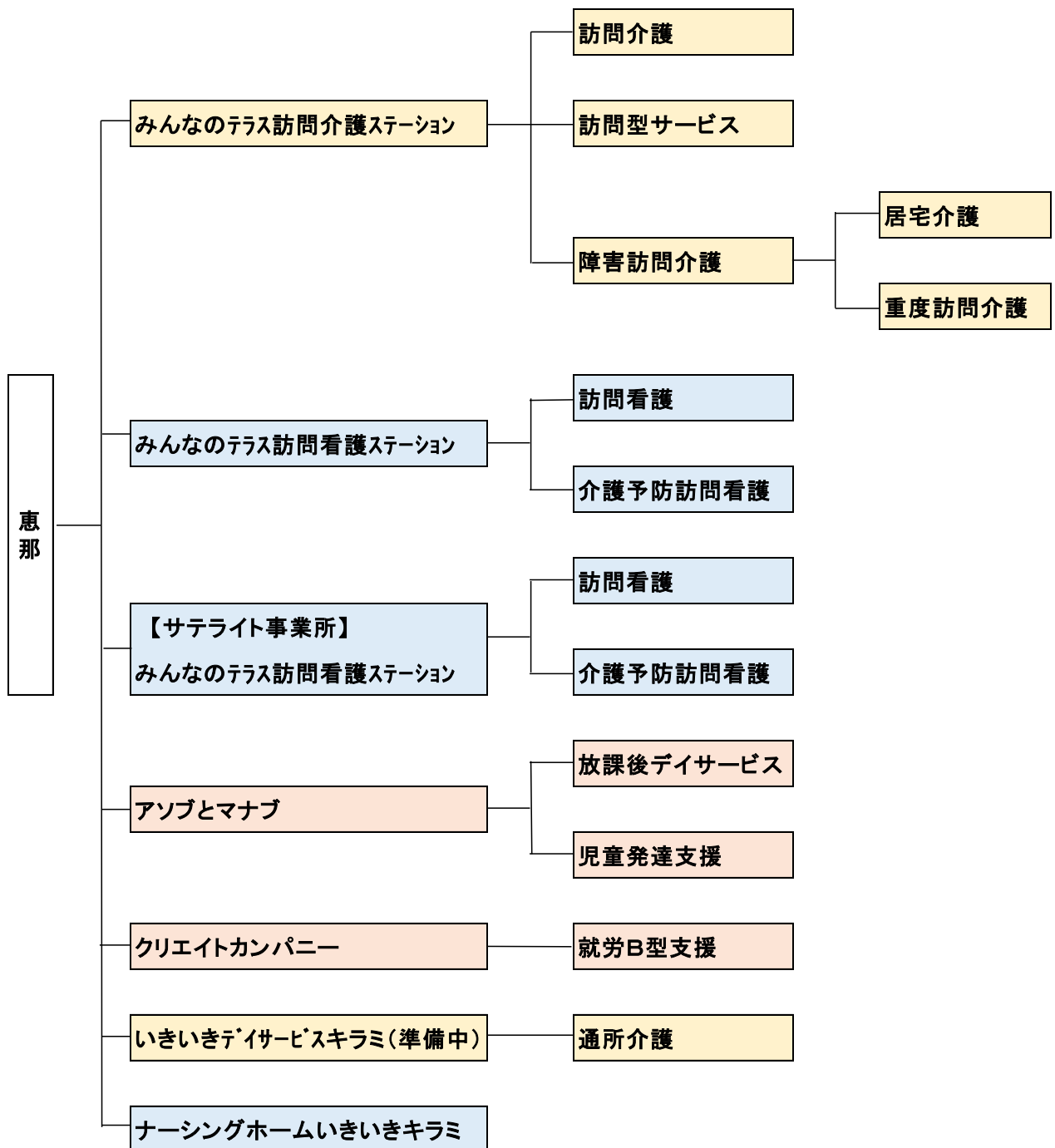
会社名	株式会社朋優
設立年月日	2007年6月18日
代表取締役社長	小林 泰敏
本店所在地	愛知県春日井市細野町字大久手3 1 1 9 番地 2
従業員数	180名 ※2023年11月末時点
決算日	5月31日
資本金	10百万円
直近売上高	752百万円 (2023年5月期)
施設一覧	【愛知県エリア】 ナーシングホームいきいき : 愛知県春日井市篠木町 1-13-3 ナーシングホームいきいき細野 : 愛知県春日井市細野町大久手 3098 訪問看護ステーションいきいき : 愛知県春日井市出川町 2-2-7 いきいき介護サービスセンター : 愛知県春日井市出川町 2-2-7 いきいきデイサービス細野 : 愛知県春日井市細野町大久手 3119-2 いきいき介護支援センター : 愛知県春日井市細野町大久手 3119-2 いきいき稲沢教室 : 愛知県稲沢市長束町観音寺田 209 【岐阜県エリア】 ナーシングホームいきいきキラミ : 岐阜県恵那市明智町吉良見 560-1 いきいき邑みんなのテラス : 岐阜県恵那市明智町大田 868-8 いきいき訪問看護ステーション瑞浪 : 岐阜県瑞浪市樽上町 2-2-2 アソブとマナブ : 岐阜県恵那市明智町吉良見 560-1 クリエイトカンパニー : 岐阜県恵那市明智町吉良見 560-1

(2) 沿革

2004年9月1日	株式会社エドウェル 介護事業部設立 いきいき介護サービスセンター 事業開所
2005年8月1日	いきいきデイサービス 事業開所 いきいき介護支援センター 事業開所
2007年9月1日	株式会社朋優 設立（エドウェル介護事業部から移行）
2012年2月1日	訪問看護ステーションいきいき 事業開所
2012年8月1日	いきいきデイサービス出川 事業開所 いきいきホーム 開所
2015年8月1日	ナーシングホームいきいき 開所
2020年7月1日	放課後デイサービス いきいき稲沢教室 事業開所
2020年8月1日	株式会社朋優ライフ 設立 いきいきファーム株式会社 設立
2021年4月1日	恵那いきいき邑 開所
2021年5月1日	ナーシングホームいきいき細野 開所 いきいきホーム 閉所
2021年6月1日	みんなのテラス訪問介護ステーション 事業開所 みんなのテラス訪問看護ステーション 事業開所
2021年7月1日	放課後デイサービス、児童発達支援 アソブとマナブ 就労継続支援B型 クリエイトカンパニー 事業開所
2022年6月1日	ナーシングホームキラミ 開所

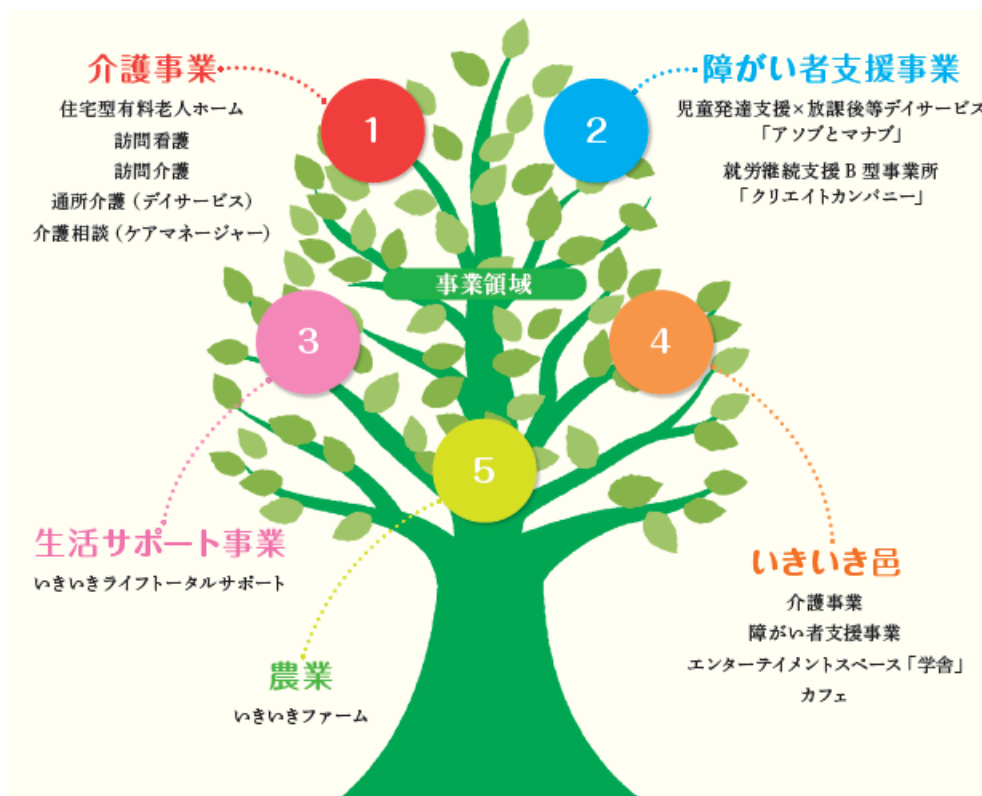
(3) 組織図





2. 事業内容

(1) 概要



当社は、愛知県・岐阜県を中心として総合介護サービス・トータルライフサポートサービス「いきいき」を展開する社会福祉事業者である。利用者の生活をトータルでサポートするためにナーシングホーム、通所介護、訪問介護、訪問看護、放課後等デイサービス、就労継続支援B型、生活支援、介護相談から宅配弁当に至るまで幅広い事業に従事し、長期にわたって同一事業者によるサービス提供を行うことで、利用者に「いつものスタッフ」が「いつもの安心」を届けることを可能とし、顧客満足度の向上に繋がっている。

また、当社では介護サービス提供に関して、下記「7つの約束」を公表しており、利用者およびサービスに対する考え方を示し実現させていることで高い信頼を獲得している。

7つの約束

- 1 介護状態やニーズに合わせて、最適な介護サービスを提供いたします
- 2 ご利用者様一人一人を、すべてのスタッフで見守ります
- 3 安心の医療連携体制で、ご利用者様に寄り添います
- 4 「できないこと」ではなく「できること」に目を向け、ご利用者様の能力を最大限に引き出します
- 5 美味しい食事で食べる喜びを感じていただき、生きる活力につなげます
- 6 医療依存度が高くなっても、退去をお願いすることはありません
- 7 明るい笑顔と優しさで、ご利用者様とご家族に安心とやすらぎをお届けします

(2) 各種サービス内容

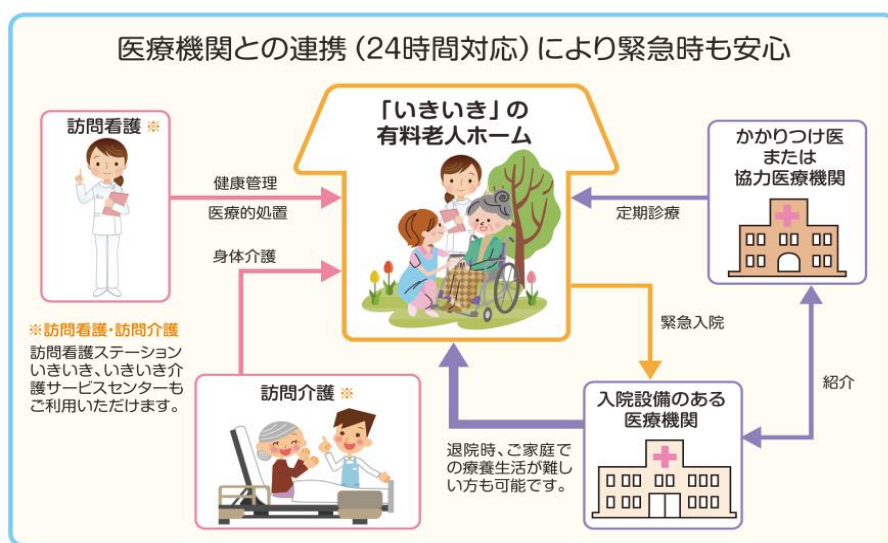
① ナーシングホーム



いきいきのナーシングホームは、医療機関と緊密な連携のもとで看護師を中心とした様々な医療提供を行い、利用者様の日々の暮らしをサポートする住宅型有料老人ホームである。高度な技術を持った介護士が24時間常駐し、看護と介護が一体となったケアにより、在宅での暮らしが困難な重度の方も、安心した暮らしを送ることが可能である。

また、ベテラン看護師が日中ホームに常駐し、夜間はワンコールで速やかに駆けつけられる体制を整えている。24時間常駐している介護士は、全員が喀痰吸引等1号研修（人工呼吸器装着者への喀痰吸引を含む）資格を持った介護のプロフェッショナルであり、在宅医療・介護経験が豊富で、緊急時の対応も行うことができる。

重症心身障がい者向けフロアも完備しているが、「高齢者施設」といった雰囲気はなく、様々な年齢の入居者を受け入れている。「ナーシング」の理念である「個人や家族が最大限の健康を取り戻し、できる限り質の高い生活ができることを目的とした支援的活動」をモットーとし、入居者の生活の伴走者としての支援を実施している。



② 通所介護（デイサービス）



●いいききデイサービス細野 対象：要介護者 定員：45名

利用者の心と体の健康づくりのため、バラエティに富んだレクリエーションやイベント、創作活動や趣味の活動を行っている。コミュニケーション専任のスタッフを配置しており、いつでも利用者をひとりにさせることなく安心した空間づくりに努めている。

また、昼食とおやつは、調理師免許を持った専任の調理スタッフが施設内にて調理しており、利用者の嚥下機能や栄養バランス、体調を考えて細かい個別対応が為されている。

他にも椅子に座ったまま入浴できる風呂や広々としたスロープ付きの浴槽、機械浴など誰もが過ごしやすい施設となるよう設備についても万全の体制が整えられている。

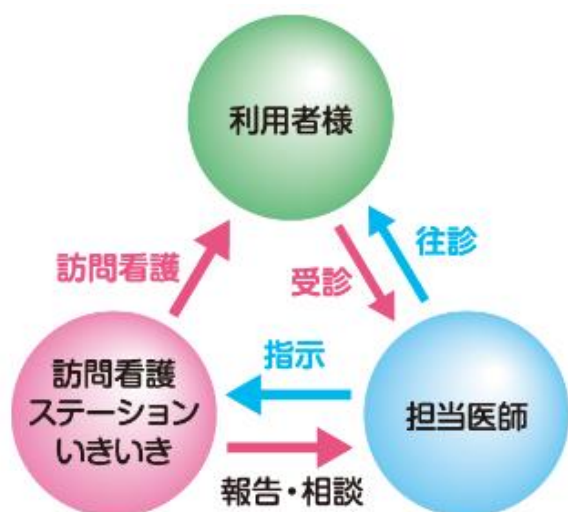
③ 訪問介護



掃除・料理・口腔ケア等、様々な分野の技術を持った介護のプロが、デイサービスのスタッフや看護師とも連携し、利用者様のご自宅で自立して生活できるよう支援する。

これまでの生活スタイルを変えずに、快適に自宅で過ごしていただけるサポートを心掛け、調理や掃除などの家事支援をはじめ、外出介助など、週1回からの利用が可能である。

④ 訪問看護



自宅で療養生活をしている人、健康に不安のある人の暮らしを、高度な医療技術を持った経験豊富な看護師が専門的な視点で支援する。看取りの看護（ターミナルケア）も積極的に受けており、高い対応力を保持している。

担当医師と緊密に連絡を取り合い、利用者の少しの体調変化から急変時に対し 24 時間いつでも訪問できる体制を整え、安心の医療体制が構築されている。

⑤ 生活支援



高齢のため、あるいは病気や障がいがある、日々の暮らしにサポートが必要な方々に、介護保険や医療保険の枠にとらわれることなく、自費サービスも柔軟に取り入れて、在宅での暮らしを総合的に支援する。「できることなら、いつまでも住み慣れた我が家で暮らしたい」という要望に応えている。

⑥ 児童発達支援・放課後等デイサービス



発達に特性がある子どもたちの自立支援や機能訓練、療育支援を提供する多機能事業所「アソブとマナブ」を運営している。

器械運動やボール運動等、大きな体育館を活用した運動全般から、宿題や苦手な単元の学習支援、Excel や Word 等のパソコン教室、自社所有の畑で野菜作り体験に至るまで、子どもの成長を応援するための様々なプログラムが用意されている。

⑦ 就労継続支援B型



障がいなどがあって、まだ一般企業などでの就職が難しい方に、就労機会を提供し、知識及び自立した生活能力の向上を支援する就労継続支援B型事業所「クリエイトカンパニー」を運営している。

農福連携を実現した「いきいきファーム」における野菜の栽培や加工作業、介護施設の清掃業務や食材の各種下ごしらえ、加工製品の梱包や運搬等の仕事を通して、高齢者も若者も、障がいのある人もない人も、地元の人も他地域から来た人も、誰もが自分の役割を見つけて互いに支え合い助け合う場が創出されている。

⑧ 宅配弁当



春日井市内を中心として、高齢者向けにも安心の配食サービスを行っている。安全で安心な食材を厳選し無添加で調理される弁当は、専任の管理栄養士が季節に応じた多彩な食材を使って、健康に配慮された「いきいき弁当」をお届けする。

ソースやあんひとつにも、料理に合わせて変化をつけ、ひと手間もふた手間もかけてすべて手作りされた弁当を、顔なじみのスタッフが直接手渡しで行っており、希望があれば家族に対しての安否確認メールも展開し、利用者の情報共有も可能なサービスである。

3. その他の取組

(1) 人材育成

人材育成方針

「きわめ人」を育成する

高い倫理観
高潔な意志
熟練した技術

自ら専門性を磨き、高い職務能力をもった人材を育成する。

人との繋がりを大切にし、

コミュニケーションを大事にする人材を育成する。



【社内勉強会】

資格名	資格保有者数
看護師	35
准看護師	8
保健師	1
助産師	1
社会福祉士	1
介護福祉士	44
介護職員実務者研修修了	11
介護職員初任者研修修了	13
ヘルパー1級	1
ヘルパー2級	26
喀痰吸引等1号研修 (人工呼吸器装着者)	25
介護支援専門員	13
保育士	10
小中学校教諭	5
管理栄養士	1
合計	195

当社では目指すべき姿を人材育成方針として定め、能力基準やキャリアマップを「事業内職業能力開発計画」としてマニュアル化し、この方針に則って各種施策が展開されている。

各現場にて行われるOJTによる先輩社員による支援はもちろんのこと、毎日の担当者日報に対して具体的かつ細かい状況を管理者が記載することの徹底、および年2回の管理者面談による個別相談の実施等、経験値が蓄積されやすい環境と個人に任せきりとならない体制が整備されている。

また、OFF-JT（職場や通常の業務から離れ、特別に時間や場所を取って行う教育・学習）についても充実が図られており、毎月1回以上行っている社内勉強会の開催や、入社～施設長に至るまで階層別に用意された120本以上にのぼる「eラーニング」の導入、年6回の外部研修への参加促進等、成長意欲ある従業員が新たな知識・技術の習得がしやすくなるような施策が実施されている。

加えて、積極的な資格取得支援も行っており、①看護師、介護福祉士、保育士など当該資格が必要とされる業務の従事者に対する資格手当の設定、②介護職員初任者研修の研修費用の半額負担、③喀痰吸引等研修費用の全額負担、④資格取得に必要な研修参加のための優先的な勤務日程の調整等、これら支援策を通して資格取得と従業員の成長を後押しし、今後とも事業の持続・発展を進めていく方針である。

(2) 女性活躍



当社の7割以上が女性従業員であり、そのうち管理職として7名、さらに役員として3名が活躍している。

働きたい女性が個性と能力を十分に発揮できる企業として、要望に応じて活用できる柔軟な休暇制度や、働きやすくなるための社内設備を整え、性別・年齢等に左右されることのない適切で平等な企業文化が醸成されていることで、優秀な人材の確保や女性目線での業務の改善等に繋がっている。

(3) 地域交流



当社は、地域交流に対して積極的に取り組んでおり、毎年行っていることとしては中学生の職場体験受入れと、落語家を招いての寄席の開催がある。

今年は地元の中学性と利用者自宅へ同行し、訪問介護ヘルパーの同行体験を実施した。介護職の具体的な仕事内容や大変さ、やりがいなどを経験してもらう機会を提供することで、生徒の将来の選択肢を増やすとともに、現場を知ってもらう若者を1人でも増やすことで将来的な業界繁栄に繋がる活動となっている。

また、当社施設「いきいき邑 楽舎」にて、地元住民を80名ほど無料で招待し開催している「いきいき寄席」は、高齢の方を中心とした参加者が笑顔になり、交友関係を拡大し、地域の活性化に少しでも貢献するために企画しているイベントである。

今後とも、社会に支えられた法人であることを忘れず、地域と共に成長を続ける企業として、社会貢献の機会と場所を創出していく考えである。

(4) B C P 対策

BCP 基本方針

- 1 利用者の命を守る** 災害時であっても、利用者の安全を確保して、命にかかわる業務を最優先とする。
- 2 職員の命を守る** 命あつての介護サービス、障害福祉サービスである。職員の安全確保及び雇用を守り、物心両面の安心確保をする。
- 3 利用者サービスを継続する** 災害発生時に、早期の復旧を目指し、優先業務を実施する体制及び対策を事前に定め、サービスの継続に万全を期す。
- 4 利用者のライフラインとしての役割を果たし、地域社会への貢献を維持する**



自然災害が発生した際でも、利用者・職員の安全を確保した上でサービスを復旧させ、ライフラインとしての機能を維持するため、朋優グループ業務継続計画（BCP）を策定し、独自に掲げている上記基本方針に則った対応ができるよう日々尽力している。

毎年全従業員を対象としたBCP合同研修を実施するとともに、事業所ごとに消火器も使用した本格的な訓練を行っており、実効性の高い対策がとられている。また、BCP推進委員会も設置されており、研修・訓練結果や現場の意見を踏まえ、計画の見直しや新たな施策の企画等を進めている。

これらの取組により、災害が起こった際はどうすべきかについて従業員全員が共通認識を持ち、最低限以上の知識を身につけていることは、企業としての事業継続力を向上させるとともに、利用者に対して安心を提供することにも繋がっている。

(5) SDG s 宣言

株式会社 朋優 SDG s 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDG s）」に賛同し、
SDG s の達成に向けた取組みを行っていく事を宣言します。

2021年5月1日
株式会社 朋優 代表取締役 小林 泰敏

SDGs の達成に向けた取組み

人々の「困った」を助ける（なくす）
地域の高齢者とその家族（人々）、働く従業員がいきいきと笑顔で暮らせる

医療、介護、福祉事業

住み慣れた地域で暮らし続けることができるように高齢者とその家族の生活を守ってまいります。
《具体的な取組み》
一人ひとりの人権を尊重して生活をサポートする。
多職種、他事業所との連携を構築する。
質の高いサービス提供のためのキャリア支援を実施する。
ワークライフバランスを重視した組織体制を構築する。

農・福の連携

農業と福祉の連携により地域活性を目指してまいります。
農地を地域の機能として確立してまいります。
《具体的な取組み》
障がい者の就労支援に取組む。
遊休農地を荒廃から守り、獣害を抑止する。
農業を使用しない安心安全農業による生産を行う。
ハウスを使用した低コスト生産を実施する。
お弁当の製造・販売、施設・レストランへの料理を提供する。

B C P 対策

感染症や自然災害が発生した場合でも必要なサービスが安定的、継続的に提供できる体制を構築してまいります。
《具体的な取組み》
事業継続計画（感染症・自然災害）を策定する。
情報集約や自然災害・感染症の発生時の対応・対策等の指針の整備。
研修、定期的な訓練を実施。





あなたとともに... *for you*

株式会社 朋優



当社は地域の高齢者とその家族、働く従業員がいきいきと暮らせる社会を実現するために、「事業・組織体制」「農福連携」「BCP対策」という3つの観点から、個別具体的な取組みについて宣言をしている。今般のめいぎんポジティブインパクトファイナンスについても、インパクト分析を踏まえ、SDG s 宣言と共通した分野でのKPIを設定する。

4. インパクトの特定

(1) インパクトマッピングによるインパクト分布

名古屋銀行は事業性評価におけるビジネスモデル（非開示）により株式会社朋優の主要、関連業種を特定し、UNEP FI が推奨するインパクトマッピングからポジティブインパクト及びネガティブインパクトの分布を調査した。株式会社朋優の業種カテゴリは多岐に渡る為、分布図は主要業種の掲載に限定する。

分布図中の「★★」は重要な影響があるカテゴリ、「★」は影響があるカテゴリを示す。株式会社朋優の事業活動については「★★」「★」の影響をすべて検討する。

川上・川下の事業活動については、一般個人が対象または事業規模に対してインパクトが僅少であるため、特段の分析は不要と判断し、検討対象からは除外している。よって、株式会社朋優自体の事業に関するインパクト分析のみ行うものであるが、分析の対象となる事業活動がインパクトマッピングの業種分類に含まれる特定の事業の場合、当該事業とは無関係なインパクトカテゴリについては検討しない。

(2) インパクト分布図

インパクトカテゴリ	同社事業									
	【 5610 】		【 8710 】		【 8730 】		【 8790 】		【 8810 】	
	レストラン及び移動式飲食業		居住介護施設		高齢者・障害者用居住ケアサービス業		その他の居住ケアサービス業		宿泊施設のない高齢者・障害者向け社会事業	
	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative
	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ	ポジティブ	ネガティブ
水（入手）										
食料	★									
住居			★		★		★			
健康・衛生	★		★	★	★	★	★	★	★	
教育										
雇用	★	★	★★	★	★★	★	★★	★	★★	★
エネルギー										
移動手段										
情報										
文化・伝統	★★									
人格と人の安全保障			★	★	★	★	★	★	★	
正義										
強固な制度・平和・安定										
水（質）										
大気										
土壌										
生物多様性と生態系サービス										
資源効率・安全性										
気候										
廃棄物		★		★		★		★		★
包摂的で健全な経済										
経済収束										

介護・看護・生活支援などの分野を通じて、一人で生活することが困難な地域の高齢者の方々が、生き生きと安心した日常を過ごすことができるよう支援を行う同社事業は、『住居』『健康・衛生』『人格と人の安全保障』のポジティブインパクト（P I）の拡大に大きく貢献している。

加えて、各種人材育成施策（社内勉強会の開催、e ラーニング導入、資格取得支援等）によりサービス品質を向上させている点や、実効性の高いBCPの策定および企業文化としての浸透・醸成が為されている点も上記P Iの拡大要因となっている。

また、専任の栄養管理士が無添加でつくる宅配弁当事業についても、価格に対して品質が極めて高いことから地域での引き合い多く、『食料』『健康・衛生』におけるP I拡大に寄与している。（なお、『文化・伝統』におけるP Iについては、当社事業との関係はないものと考え分析対象外とした。）

これらの当社事業を支える人材面においては、誰もが成長しやすいような環境・制度の整備や、性別

に左右されることのない職場づくり、各種地域イベント開催などを通じた利用者・従業員間の円滑なコミュニケーションの創出といった各種施策が為されており、『雇用』に対するP Iへの寄与が大きく認められる。

一方で、『健康・衛生』『雇用』『人格と人の安全保障』の分野においては、人手不足や業務の属人化・集中化等による過剰労働やストレスの蓄積等 によるネガティブインパクト（N I）の発生が懸念される。これに対し、当社としては有給消化率の改善やD X化を中心とした業務効率化により残業時間の削減によりおよびワークライフバランスを実現し、N I 発生の防止あるいは縮小に努めていく。

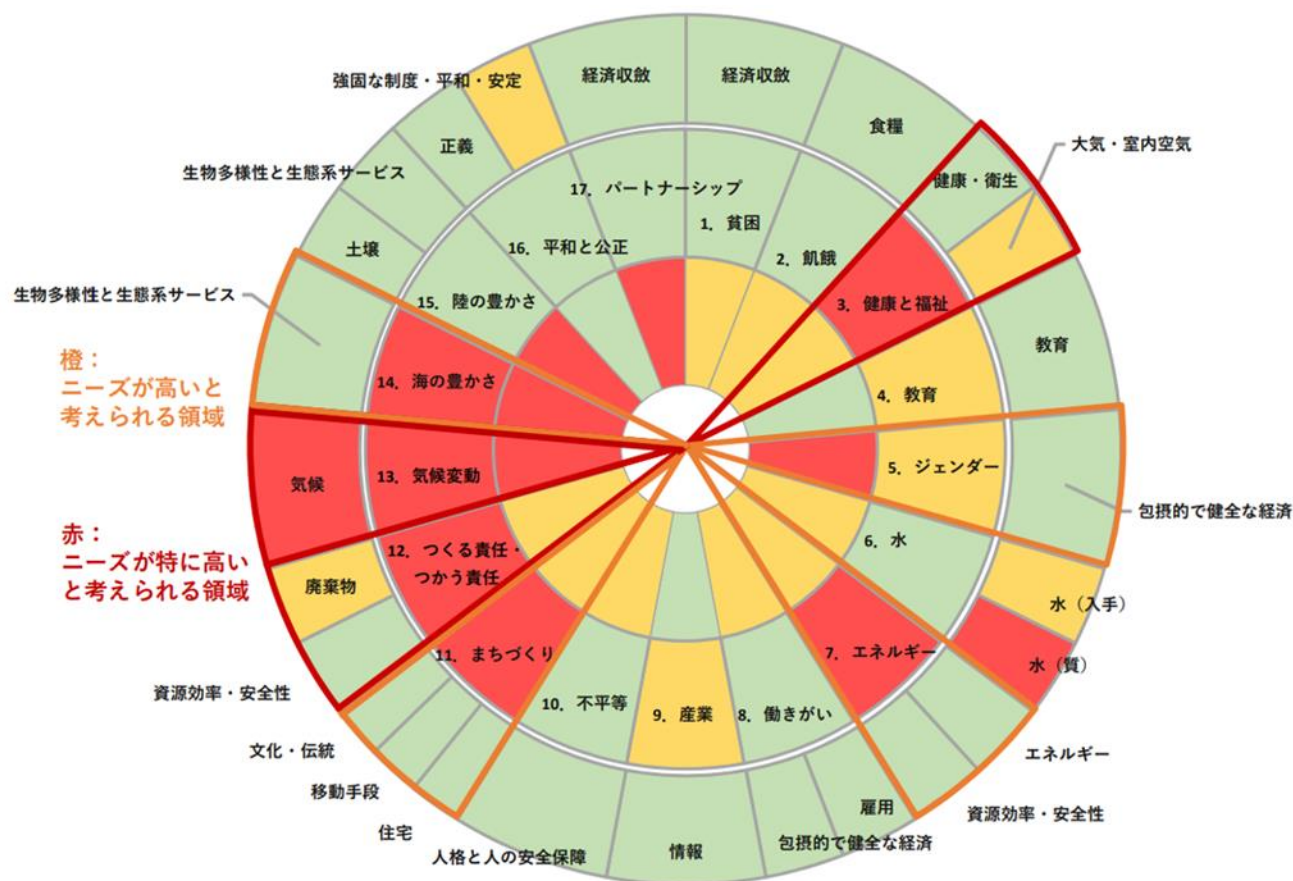
また、事業を行っていく上で発生する『廃棄物』のN Iについても、D X化に伴うペーパーレス化を進め、紙の使用量の逡減により対応していく。

(3) 国内のインパクトニーズ

環境省が策定した「インパクトファイナンスの基本的考え方」における国内のインパクトニーズは下記

の図によって表される。特に取り組むべき SDGs を赤色、取り組むべきであるが不十分な SDGs を黄色、その他を緑色としているものである。

次ページの「5. 測定する KPI」において名古屋銀行が特定した株式会社朋優のインパクトと対応する SDGs のゴールのうち「3, 11, 12」について、赤色もしくは黄色のゴールに該当するものとなっており、国内のインパクトニーズとの整合的である。



5. 測定するKPI

(1) サービス提供範囲の拡大による社会貢献

項目	内容
インパクトの種類	社会面でポジティブインパクトを拡大
インパクトカテゴリ	『住居』『健康・衛生』『人格と人の安全保障』
関連するSDGs	 
対応方針	必要としている地域に当社サービスが行き渡るように、新規施設の開設および部門の拡大を図る
KPI	・2028年度までに新規福祉介護・看護施設を5か所開設する ・2028年度までに訪問介護部門における売上高を2023年度比150%達成する

(2) ワークライフバランスの実現

項目	内容
インパクトの種類	社会面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	『雇用』
関連するSDGs	
対応方針	・有給休暇・制度休暇取得の促進 ・業務効率化による残業時間の削減
KPI	・2028年度までに年次有給消化率100%を達成する ・2028年度までに男女関係なく、希望者に対する育児休暇取得率100%を達成する ・2028年度までに所定外労働時間を月間平均で20時間以下とする

(3) ペーパーレスの推進

項目	内容
インパクトの種類	環境面でネガティブインパクトを縮小
インパクトカテゴリ	「廃棄物」
関連するSDGs	
対応方針	日報、報告書等の各種書類について、システム導入によるペーパーレス化を実施する
KPI	・グループ全体の紙の使用量を 2028 年度までに 2023 年度対比 20%削減する

6. インパクトの管理体制

株式会社朋優は代表者を中心としてサステナビリティ経営充実の為の施策を各事業部及び法人本部が連携してSDGsの施策を検討・実施・検証する体制が整っている。

めいぎん PIF におけるインパクトについては、代表者が中心となり、管理・達成へ向けた施策を実施する。

インパクト管理者

最高責任者	代表取締役 小林 泰敏
管理責任者	取締役 小林 耕平

7. モニタリング方法

株式会社朋優に対するめいぎん PIF のモニタリングは、インパクト管理者と名古屋銀行の担当者（法人営業部サステナビリティ推進担当及び営業店担当者）により年1回以上の協議を通して実施する。年1回以上の協議は、下記のプロセスで行われる。

項目	内容
1. 内容報告・実績開示	設定した KPI の達成度を確認する。
2. 検証・精査	達成度について開示された情報を名古屋銀行が確認する。
3. 修正の検討	達成度・進捗度を検証し KPI の修正を検討する。
4. 追加の検討	形骸化を防ぐ為、KPI の追加や削除を検討する。

名古屋銀行は上記のプロセスにおいて、自行のサポート及びアドバイスを実施する。また、モニタリング実施状況については、株式会社格付投資情報センターに対し、包括的な年次レビューを受ける。

8. 総括

株式会社朋優の事業内容及びインパクト調査の結果、手がける事業それぞれにポジティブ及びネガティブな影響を確認した。株式会社朋優が KPI 達成を目指すことで社内、地域社会への大きな貢献が想定され、UNEP FI の「ポジティブインパクト金融原則」、ESG及びSDGsの観点からも十分な適合性を確認した。